

## 資料 1

### 生物多様性影響評価検討会及び拡散防止措置確認会議の 開催概要について（平成17年1～3月分）

平成17年4月15日  
農林水産技術会議事務局  
技術安全課

#### 1 生物多様性影響評価検討会

- (1) 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（平成15年法律第97号）に基づき第1種使用規程の承認申請がなされた場合においては、承認に先立ち、当該申請に係る第1種使用規程について、生物多様性影響に関し専門の学識経験者の意見を聴くこととなっている。
- (2) 農林水産技術会議においては、当該意見の聴取を円滑に行うため、生物多様性影響評価検討会（以下「検討会」という。）を環境省と共催することとしており、平成17年1～3月に開催した検討会に附した案件は別紙1のとおり。
- このうち、
- ① 2月3日の検討会で意見聴取を了した除草剤グルホシネート耐性ワタなど13件については、農林水産技術会議としての意見を添付した上で、2月25日付けで消費・安全局長に送付済み。
- 消費安全局において、パブリック・コメントが募集され(3/11～4/11)、提出された意見・情報も踏まえて農林水産大臣の承認の可否について最終的な判断を行うこととなる。
- ② 3月23日の検討会で意見聴取を了した除草剤グリホサート耐性アルファルファ3件については、農林水産技術会議の意見を添付し、消費・安全局長に送付予定。
- (3) なお、農林水産大臣及び環境大臣が承認したものは別紙2の5作物28件、カルタヘナ法の経過措置が適用され第一種使用等に係る承認がなされたものとみなされる遺伝子組換え農作物は別紙3の4作物25件となっている（平成17年3月25日現在）。

## 2 拡散防止措置確認会議

- (1) 遺伝子組換え生物等を拡散防止措置を講じて使用する第2種使用等拡散防止措置確認申請がなされた場合においては、遺伝子組換え生物等の特性に関する知見を有する学識経験者から拡散防止措置の有効性について専門的な見地からの意見を聴取する拡散防止措置確認会議を開催することとなっている。
- (2) 平成17年1～3月において、事業者からの申請はなかったため、拡散防止措置確認会議は開催しなかった。
- (3) 平成16年11月19日に拡散防止措置確認会議で意見聴取を了した骨粗鬆症モデルロックアウトマウスなど8件については、消費・安全局における現地確認結果等を踏まえて拡散防止措置の有効性を検討した。この検討結果については、農林水産技術会議の意見を添付した上で、3月30日付けで消費・安全局長に送付済み。  
その後、消費・安全局において、3月31日付けで農林水産大臣名で確認し、申請者に通知した。

**生物多様性影響評価検討会に附した案件**  
(平成17年1月～3月開催検討会分)

| 申 請 案 件  | 第一種使用等の内容   | 検討会開催日  |
|--|---|---|
| 【バイエルクロップサイエンス(株)】<br>除草剤グルホシネート耐性ワタ<br>(LLCotton25) | 食用又は飼料用に供するための使用、<br>加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれ<br>らに付随する行為    | ( 6月25日 )<br>( 9月24日 )<br>( 1月28日 )<br>2月 3日  |
| 【日本モンサント(株)】<br>除草剤グリホサート耐性ダイズ<br>(40-3-2)           | 食用又は飼料用に供するための使用、<br>栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並<br>びにこれらに付随する行為 | ( 7月16日 )<br>( 9月 6日 )<br>( 9月24日 )<br>(10月15日 )<br>(11月 5日 )<br>(11月26日 )<br>( 1月14日 )<br>(12月10日 )<br>2月 3日 |
| 【農業生物資源研究所】<br>スギ花粉症予防効果ペプチド含有イネ<br>(7Crp#10)        | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬<br>及び廃棄並びにこれらに付随する行為                 | (11月 5日 )<br>( 1月14日 )<br>( 1月28日 )<br>2月 3日  |
| 【日本モンサント(株)】<br>除草剤グリホサート耐性テンサイ<br>(H7-1)            | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及<br>び廃棄並びにこれらに付随する行為                 | (11月26日 )<br>( 1月28日 )<br>2月 3日   |
| 【農業・生物系特定産業技術研究機構】<br>いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ<br>(AD41)      | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及<br>び廃棄並びにこれらに付随する行為                 | (11月26日 )<br>( 1月14日 )<br>( 1月28日 )<br>2月 3日  |
| 【農業・生物系特定産業技術研究機構】<br>いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ<br>(AD48)      | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及<br>び廃棄並びにこれらに付随する行為                 | (11月26日 )<br>( 1月14日 )<br>( 1月28日 )<br>2月 3日  |

注) 申請案件欄の【 】内は申請者名である。また、検討会開催日欄の( )内は農作物分科会である。

| 申請案件   | 第一種使用等の内容                                  | 検討会開催日                              |
|--|--|-------------------------------------|
| 【農業・生物系特定産業技術研究機構】<br>いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ<br>(AD51)      | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔1月26日〕<br>1月14日<br>〔1月28日〕<br>2月3日 |
| 【農業・生物系特定産業技術研究機構】<br>いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ<br>(AD77)      | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔1月26日〕<br>1月14日<br>〔1月28日〕<br>2月3日 |
| 【農業・生物系特定産業技術研究機構】<br>いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ<br>(AD97)      | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔1月26日〕<br>1月14日<br>〔1月28日〕<br>2月3日 |
| 【農業生物資源研究所】<br>直立葉半矮性イネ(B-4-1-18)                    | 試験ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔2月17日〕<br>〔1月28日〕<br>2月3日          |
| 【農業・生物系特定産業技術研究機構】<br>半矮性イネ(G-3-3-22)                | 試験ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔2月17日〕<br>〔1月28日〕<br>2月3日          |
| 【シンジェンタ シード(株)】<br>コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ<br>(MIR604)     | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔2月17日〕<br>〔1月28日〕<br>2月3日          |
| 【シンジェンタ ジャパン(株)】<br>$\alpha$ アミラーゼ産生トウモロコシ<br>(3272) | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 〔1月14日〕<br>〔1月28日〕<br>2月3日          |
| 【日本モンサント(株)】<br>除草剤グリホサート耐性ワタ<br>(MON88913)          | 食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 | 〔3月4日〕                              |

| 申 請 案 件  | 第一種使用等の内容  | 検討会開催日   |
|--|--|--|
| <p>【日本モンサント(株)】<br/>除草剤グリホサート耐性アルファルファ (J-101)</p>       | <p>食用又は飼料用に供するための使用、<br/>栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並び<br/>にこれらに付随する行為</p> | <p>( 7月23日 )<br/>1月28日<br/>2月18日<br/>3月23日</p> |
| <p>【日本モンサント(株)】<br/>除草剤グリホサート耐性アルファルファ (J-163)</p>       | <p>食用又は飼料用に供するための使用、<br/>栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並び<br/>にこれらに付随する行為</p> | <p>( 7月23日 )<br/>1月28日<br/>2月18日<br/>3月23日</p> |
| <p>【日本モンサント(株)】<br/>除草剤グリホサート耐性アルファルファ (J-101×J-163)</p> | <p>食用又は飼料用に供するための使用、<br/>栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並び<br/>にこれらに付随する行為</p> | <p>( 7月23日 )<br/>2月18日<br/>3月 4日<br/>3月23日</p> |

## これまでに検討に附した作物別案件

(平成16年1月～17年3月)

(件数)

| 作物           | 農作物分科会 | 総合検討会 |
|--------------|--------|-------|
| アルファルファ      | 3      | 3     |
| イネ           | 20     | 20    |
| カーネーション      | 5      | 5     |
| クリーピングベントグラス | 1      | 1     |
| ダイズ          | 2      | 1     |
| テンサイ         | 1      | 1     |
| トウモロコシ       | 22     | 17    |
| ナタネ          | 1      | —     |
| ワタ           | 10     | 8     |
| 合計           | 65     | 56    |

## 別紙 2

## 第一種使用規程の承認状況

| 作物名     | 承認件数 |
|---------|------|
| イネ      | 4    |
| カーネーション | 5    |
| トウモロコシ  | 11   |
| ベントグラス  | 1    |
| ワタ      | 7    |
| 合計      | 28   |

| 番号 | 申請案件   | 第一種使用等の内容                                    | 承認等月日<br>官報掲載月日        |
|----|--|--|------------------------|
| 1  | 【サントリーフラワーズ(株)】<br>青紫色カーネーション123.2.2                         | 切花の観賞、栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随した行為              | 平成16年<br>6月1日<br>6月10日 |
| 2  | 【日本モンサント(株)】<br>チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ<br>(MON810)                  | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |                        |
| 3  | 【日本モンサント(株)】<br>コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ<br>(MON863)                | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |                        |
| 4  | 【日本モンサント(株)】<br>除草剤グリホサート耐性ワタ<br>(MON88913)                  | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為            | 平成16年<br>6月11日<br>7月1日 |
| 5  | 【日本モンサント(株)】<br>チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ<br>(MON810)×(MON863) | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |                        |

注) 申請案件欄の【 】内は申請者名である。

|    | 申請案件  | 第一種使用等の内容  | 承認等月日<br>官報掲載月日          |
|----|---|--|--------------------------|
| 6  | 【独立行政法人農業生物資源研究所】<br>直立葉半矮性イネ (B-4-1-18)                                    | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為                  | 平成16年<br>6月11日<br>7月1日   |
| 7  | 【独立行政法人農業生物資源研究所】<br>半矮性イネ (G-3-3-22)                                       | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為                  |                          |
| 8  | 【ダウ・ケミカル (株)】<br>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (TC6275)                     | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為                  |                          |
| 9  | 【独立行政法人 農業・生物系特定産業技術<br>研究機構作物研究所】<br>高トリプトファン含有イネ (HW1)                    | 試験ほ場における栽培、飼養試験に供するための使用、保管、加工、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |                          |
| 10 | 【独立行政法人 農業・生物系特定産業技術<br>研究機構 作物研究所】<br>高トリプトファン含有イネ (HW5)                   | 試験ほ場における栽培、飼養試験に供するための使用、保管、加工、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |                          |
| 11 | 【日本モンサント (株)】<br>除草剤グリホサート耐性ワタ (1445)                                       | 食用、飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為          | 平成16年<br>11月22日<br>12月2日 |
| 12 | 【日本モンサント (株)】<br>除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (NK603)                                  | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為       |                          |
| 13 | 【バイエルクロップサイエンス (株)】<br>除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ (T25)                             | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為       |                          |
| 14 | 【日本モンサント (株)】<br>除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ (NK603×MON810)                | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為       |                          |
| 15 | 【日本モンサント (株)】<br>コウチュウ目及びチョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ (MON863×MON810×NK603) | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為       |                          |

|    | 申請案件   | 第一種使用等の内容                                    | 承認等月日<br>官報掲載月日           |
|----|--|--|---------------------------|
| 16 | 【日本モンサント（株）】<br>チョウ目害虫抵抗性ワタ(531)                             | 食用、飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為    | 平成16年<br>11月22日<br>12月 2日 |
| 17 | 【日本モンサント（株）】<br>除草剤グリホサート耐性クリーピングベントグラス(ASR368)              | 隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為            | 平成16年<br>12月10日<br>12月21日 |
| 18 | 【サントリーフラワーズ（株）】<br>青紫色カーネーション11                              | 切り花の用に供するための使用、栽培保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為      |                           |
| 19 | 【サントリーフラワーズ（株）】<br>青紫色カーネーション11363                           | 切り花の用に供するための使用、栽培保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為      |                           |
| 20 | 【サントリーフラワーズ（株）】<br>青紫色カーネーション123.2.38                        | 切り花の用に供するための使用、栽培保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為      |                           |
| 21 | 【サントリーフラワーズ（株）】<br>青紫色カーネーション123.8.8                         | 切り花の用に供するための使用、栽培保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為      |                           |
| 22 | 【日本モンサント（株）】<br>コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(MON863×NK603) | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 |                           |
| 23 | 【日本モンサント（株）】<br>チョウ目害虫抵抗性ワタ(15985)                           | 食用、飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為    |                           |
| 24 | 【日本モンサント（株）】<br>除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(1445×531)           | 食用、飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為    |                           |
| 25 | 【デュポン（株）】<br>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(1507)             | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 | 平成17年<br>3月 2日<br>3月11日   |

|    | 申 請 案 件   | 第一種使用等の内容                                    | 承認等月日<br>官報掲載月日         |
|----|---|--|-------------------------|
| 26 | 【日本モンサント(株)】<br>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性ワタ(15985×1445)                | 食用、飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為    | 平成17年<br>3月 2日<br>3月11日 |
| 27 | 【デュポン(株)】<br>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(1507×NK603) | 食用、飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為 | 平成17年<br>3月25日<br>4月 6日 |
| 28 | 【日本モンサント(株)】<br>チョウ目害虫抵抗性ワタ(757)                                    | 食用、飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為    |                         |

# 別紙 3

カルタヘナ法の経過措置が適用され第一種使用等に係る承認がなされたものとみなされる遺伝子組換え農作物一覧（50音順）  
（平成17年3月25日現在）

カルタヘナ法に基づく経過措置により第一種使用等に係る承認がなされたものとみなされる遺伝子組換え農作物は以下のとおりです。

この経過措置とは、法施行時（平成16年2月19日）に現に遺伝子組換え生物等の使用がされていたもので平成16年8月18日までに承認の申請がなされた場合は、その後も承認の可否が決定されるまでの間は、当該使用についてカルタヘナ法附則第2条により、法に基づく第一種使用等に係る承認がなされたものとみなすというものです。具体的には、「農林水産分野等における組換え体の利用のための指針」（平成元年4月20日付け農林水産事務次官依命通知）に基づく環境安全性が確認等された使用であって、法施行時に使用されており、第一種使用規程の承認を申請中の場合に適用されます。

| 種類・番号         | 名称  | 申請者                      |
|---------------|---|--------------------------|
| <b>ダイズ</b>    |   |                          |
| 1             | 除草剤がリサート耐性グアイ <sup>®</sup> （40-3-2, OECD UI: MON-04032-6）                                 | 日本モンサント株式会社              |
| 2             | 除草剤がルネート耐性グアイ <sup>®</sup> （A2704-12, OECD UI: ACS-GM005-3）                               | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 3             | 高レイン酸グアイ <sup>®</sup> （260-05, OECD UI: DD-026005-3）                                      | デュポン株式会社                 |
| 4             | 除草剤がルネート耐性グアイ <sup>®</sup> （A5547-127, OECD UI: ACS-GM006-4）                              | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| <b>トウモロコシ</b> |   |                          |
| 1             | 除草剤がリサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ（MON88017, OECD UI: MON-88017-3）                             | 日本モンサント株式会社              |
| 2             | 除草剤がルネート耐性トウモロコシ（DLL25, OECD UI: DKB-89790-5）   | 日本モンサント株式会社              |
| 3             | チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ（Bt11, OECD UI: SYN-BT011-1）【Bt11及びBt11スイートコーン】                            | シジエンタート株式会社              |
| 4             | 除草剤がリサート耐性トウモロコシ（GA21, OECD UI: MON-00021-9）  | 日本モンサント株式会社              |
| 5             | 除草剤がルネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ（CBH351）   | スターリンクロップステックインコーポレーテッド社 |
| 6             | 除草剤がルネート耐性トウモロコシ（T14, OECD UI: ACS-ZM002-1）   | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 7             | 除草剤がリサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ（GA21 × MON810, OECD UI: MON-00021-9 × MON-00810-6）            | 日本モンサント株式会社              |
| 8             | チョウ目害虫抵抗性及び除草剤がルネート耐性トウモロコシ（Event176, OECD UI: SYN-EV176-9）                               | シジエンタート株式会社              |
| 9             | チョウ目害虫抵抗性及び除草剤がルネート耐性トウモロコシ（DBT418, OECD UI: DKB-89614-9）                                 | 日本モンサント株式会社              |
| 10            | 除草剤がルネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ（T25 × MON810, OECD UI: ACS-ZM003-2 × MON-00810-6）             | デュポン株式会社                 |
| <b>ナタネ</b>    |   |                          |
| 1             | 除草剤がルネート耐性及び雄性不稔ナタネ（MS8, OECD UI: ACS-BN005-8）  | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 2             | 除草剤がルネート耐性ナタネ（T45, OECD UI: ACS-BN008-2）  | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 3             | 除草剤がルネート耐性及び稔性回復ナタネ（RF3, OECD UI: ACS-BN003-6）  | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 4             | 除草剤がルネート耐性及び雄性不稔及び稔性回復ナタネ（MS8RF3, OECD UI: ACS-BN005-8 × ACS-BN003-6）                     | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 5             | 除草剤がリサート耐性ナタネ（RT73, OECD UI: MON-00073-7）   | 日本モンサント株式会社              |
| 6             | 除草剤がリサート耐性ナタネ（RT200, OECD UI: MON-89249-2）  | 日本モンサント株式会社              |
| 7             | 除草剤がルネート耐性ナタネ（Topas19/2, OECD UI: ACS-BN007-1）【HCN92及びHCN10】                              | ハイレックロップサイエンス株式会社        |
| 8             | 除草剤がルネート耐性及び雄性不稔及び稔性回復ナタネ（MS1RF2, OECD UI: ACS-BN004-7 × ACS-BN002-5）【PGS 2、PHY36及びPHY23】 | ハイレックロップサイエンス株式会社        |

|                    |   |  |
|--------------------|---|--|
| 9                  | 除草剤 <sup>g</sup> ルネート耐性及び雄性不稔及び稔性回復 <sup>h</sup> 株 (MS1RF1, OECD UI: ACS-BN004-7 × ACS-BN001-4) 【PGS1、PHY14 及び PHY35】 | ハ <sup>o</sup> イェルクロツ <sup>o</sup> サイエス株式会社        |
| 10                 | 除草剤 <sup>g</sup> ロキシニル耐性 <sup>h</sup> 株 (OXY-235, OECD UI: ACS-BN011-5)   | ハ <sup>o</sup> イェルクロツ <sup>o</sup> サイエス株式会社        |
| パ <sup>o</sup> パイヤ |   |  |
| 1                  | ハ <sup>o</sup> ハ <sup>o</sup> イヤリク <sup>o</sup> スホ <sup>o</sup> ット病抵抗性 <sup>h</sup> ハ <sup>o</sup> イヤ (55-1)          | ハ <sup>o</sup> イハ <sup>o</sup> ハ <sup>o</sup> イヤ協会 |

注1：名称の()内の「OECD UI」とは、OECD Unique Identifier のことであり、遺伝子組換え植物の安全性審査の単位として OECD に登録されている識別記号のことです。

注2：名称の()内の「OECD UI」の前に記述している英数字は、開発者による識別番号です。なお、食品衛生法、飼料安全法に基づき食品、飼料の安全性が確認されている複数の案件がカルタヘナ法における一つの申請に含まれているものがありますが、この複数の案件は同一の遺伝子組換え系統の兄弟あるいは後代系統の関係にあり、カルタヘナ法での申請では1つにまとめられているものです。参考までに、そのような場合には食品衛生法、飼料安全法に基づき安全性が確認された複数の案件の名称を【 】に示しています。

## 拡散防止措置確認を行った案件

| 申請案件   | 第二種使用等の内容  | 確認通知日                  |
|--|--|------------------------|
| <p>【日本クレア（株）】<br/>骨粗鬆症モデルノックアウトマウス<br/>(<i>OCIF, Mus musculus</i>)<br/>(OCIF/Jc1)</p>  | <p>骨粗鬆症研究用実験動物の生産及び販売を目的とした骨粗鬆症モデルノックアウトマウスの育成及び繁殖</p>                         | <p>平成17年<br/>3月31日</p> |
| <p>【日本クレア（株）】<br/>ヒト・プロト型c-Ha-ras遺伝子導入マウス<br/>(<i>c-Ha-ras, Mus musculus</i>)<br/>(Jic:CB6F1-Tg rash2@Jc1)</p>                         | <p>短期発がん性試験用実験動物の生産及び販売を目的とした、ヒトプロト型c-Ha-ras遺伝子導入マウス（以下本組換えマウスという。）の育成及び繁殖</p> |                        |
| <p>【日本クレア（株）】<br/>挿入突然変異老化モデルマウス<br/>(<i>Na<sup>+</sup>-H<sup>+</sup> exchanger cDNA, Mus musculus G.</i>)<br/>(<i>klotho/Jc1</i>)</p> | <p>加齢研究用実験動物の生産及び販売を目的とした挿入突然変異老化モデルマウスの育成及び繁殖</p>                             |                        |
| <p>【日本エスエルシー（株）】<br/>レギュカルチンタンパク質過剰発現ラット<br/>(<i>Regucalcin, Rattus norvegicus</i>)<br/>(RT-TgR)</p>                                   | <p>骨病態研究用実験動物の生産及び販売を目的としたレギュカルチンタンパク質過剰発現ラットの育成及び繁殖</p>                       |                        |
| <p>【(株)トランスジェニック】<br/>GANP遺伝子高発現マウス<br/>(<i>GANP, Mus musculus</i>)<br/>(C57BL/6J-TgN(GANP)meg)</p>                                    | <p>高親和性抗体産生能研究用実験動物の生産及び販売を目的としたGANP遺伝子高発現マウスの育成及び繁殖</p>                       |                        |
| <p>【(株)パナファーム・ラボラトリーズ】<br/>GANP遺伝子高発現マウス<br/>(<i>GANP, Mus musculus</i>)<br/>(C57BL/6J-TgN(GANP)meg)</p>                               | <p>高親和性抗体産生能研究用実験動物の生産及び販売を目的としたGANP遺伝子高発現マウスの育成及び繁殖</p>                       |                        |
| <p>【(株)トランスジェニック】<br/>カテプシンE遺伝子破壊マウス<br/>(<i>cathepsin E, Mus musculus G.</i>)</p>   | <p>アレルギー性疾患研究用実験動物の生産及び販売を目的としたカテプシンE遺伝子破壊マウスの育成及び繁殖</p>                       |                        |
| <p>【(株)パナファーム・ラボラトリーズ】<br/>カテプシンE遺伝子破壊マウス<br/>(<i>cathepsin E, Mus musculus G.</i>)</p>  | <p>アレルギー性疾患研究用実験動物の生産及び販売を目的としたカテプシンE遺伝子破壊マウスの育成及び繁殖</p>                       |                        |

(参考1)

## 生物多様性影響評価検討会委員

総合検討会

(五十音順)

| 氏名                 | 現職                              | 専門分野          |
|--------------------|---------------------------------|---------------|
| おのぎと ひろし<br>小野里 坦  | 国立大学法人信州大学理学部教授                 | 水界生態学<br>生命工学 |
| こんどう のりあき<br>近藤 矩朗 | 帝京科学大学理工学部教授                    | 植物環境生理学       |
| たかぎ まさみち<br>高木 正道  | 新潟薬科大学応用生命科学部学部長                | 微生物遺伝学        |
| たけだ かずよし<br>武田 和義  | 国立大学法人岡山大学資源生物科学研究所長            | 育種学           |
| はやし けんいち<br>林 健一   | OECDバイオテクノロジー規制的監督調和<br>作業部会副議長 | 植物生理学         |
| はらだ ひろし<br>原田 宏    | 国立大学法人筑波大学名誉教授                  | 植物発生生理学       |
| わたしたに<br>鷲谷 いづみ    | 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究<br>科教授    | 保全生態学         |

農作物分科会

| 氏名                 | 現職  | 専門分野    |
|--------------------|---|---------|
| おおさわ りょう<br>大澤 良   | 国立大学法人筑波大学生命環境科学研究科助教<br>授                    | 植物育種学   |
| こんどう のりあき<br>近藤 矩朗 | 帝京科学大学理工学部教授                                  | 植物環境生理学 |
| さとう しのぶ<br>佐藤 忍    | 国立大学法人筑波大学生命環境科学研究科教授                         | 植物生理学   |
| しまだ まさかず<br>嶋田 正和  | 国立大学法人東京大学大学院総合文化研究科教<br>授                    | 保全生態学   |
| なかじま こうすけ<br>中島 卓介 | 日本大学生物資源科学部教授                                 | 育種学     |
| なかにし ともこ<br>中西 友子  | 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究<br>科教授                  | 植物栄養学   |
| ひび ただあき<br>日比 忠明   | 玉川大学学術研究所特任教授                                 | 分子植物病理学 |
| よご やすひろ<br>與語 靖洋   | 独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機<br>構中央農業総合研究センター耕地環境部室長 | 雑草学     |

(参考2)

## 生物多様性影響評価検討会出席委員

### 総合検討会

| 委 員    | 2月3日 | 3月23日 |
|--------|------|-------|
| 小野里 坦  | ○    | ○     |
| 近藤 矩朗  | ○    | ○     |
| 高木 正道  | ○    | ○     |
| 武田 和義  | ○    | ○     |
| ○ 林 健一 | ○    | ○     |
| ◎ 原田 宏 | ○    | ○     |
| 鷺谷 いづみ | —    | —     |

(注) ◎は座長、○は座長代理

### 農作物分科会

| 委 員     | 1月14日 | 1月28日 | 2月18日 | 3月4日 |
|---------|-------|-------|-------|------|
| 大澤 良    | —     | ○     | ○     | —    |
| ◎ 近藤 矩朗 | ○     | ○     | ○     | ○    |
| 佐藤 忍    | ○     | ○     | ○     | —    |
| 嶋田 正和   | ○     | ○     | —     | ○    |
| 中島 皐介   | ○     | ○     | —     | —    |
| 中西 友子   | ○     | ○     | —     | —    |
| ○ 日比 忠明 | ○     | ○     | —     | ○    |
| 與語 靖洋   | ○     | ○     | ○     | ○    |
| ※小野里 坦  | —     | —     | —     | —    |
| ※林 健一   | ○     | ○     | —     | ○    |
| ※原田 宏   | ○     | ○     | —     | ○    |
| ※鷺谷 いづみ | ○     | —     | —     | —    |

(注) ◎は座長、○は座長代理  
※は総合検討会委員

(参考3)

## 拡散防止措置確認会議委員

動物検討会

(五十音順)

| 氏名                 | 現職                                  | 専門分野             |
|--------------------|-------------------------------------|------------------|
| いぬまる しげき<br>犬丸 茂樹  | 独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究<br>機構動物衛生研究所部長 | 分子生物学            |
| かい ちえこ<br>甲斐 知恵子   | 国立大学法人東京大学医科学研究所実験動物<br>研究施設長       | 動物ウイルス学          |
| くまがい すすむ<br>熊谷 進   | 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研<br>究科教授        | 食品衛生学<br>獣医公衆衛生学 |
| こくえ えいいち<br>小久江 栄一 | 国立大学法人東京農工大学農学部教授                   | 家畜薬理学            |
| よしかわ やすひろ<br>吉川 泰弘 | 国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研<br>究科教授        | 畜産学<br>獣医学       |

微生物検討会

| 氏名                | 現職                                | 専門分野     |
|-------------------|-----------------------------------|----------|
| たかぎ まさみち<br>高木 正道 | 新潟薬科大学応用生命科学部長                    | 微生物遺伝学   |
| たかはし ひでお<br>高橋 秀夫 | 日本大学生物資源科学部教授                     | 微生物学     |
| はせべ あきら<br>長谷部 亮  | 独立行政法人農業環境技術研究所化学環境部<br>グループ長     | 土壌微生物学   |
| ひの あきひろ<br>日野 明寛  | 独立行政法人食品総合研究所企画調整部GMO<br>検知解析チーム長 | 食品微生物学   |
| みなみさわ きわむ<br>南澤 究 | 国立大学法人東北大学大学院生命科学研究科<br>教授        | 植物共生微生物学 |
| やぎ おさみ<br>矢木 修身   | 国立大学法人東京大学大学院工学系研究科教<br>授         | 環境微生物学   |